

やまんなか音楽会 in はなせ

郷音

ひびけふるさとのおと
～故郷の音～



9月18日、花瀬川の川床を会場とした「やまんなか音楽会 in 花瀬」が開催されました。

これは、田代地区のまちおこしグループ「やまんなか協議会」が主催し行われたもので、田代地区のスポーツ少年団などがそれぞれペットボトルで作成した灯籠のモニュメントで華を添えました。

音楽会は、約3,200個の竹とペットボトルの灯りが揺らぐ幻想的な雰囲気の中、オカリナの演奏で幕を開け、来場者ははかなく灯るロウソクの灯を見つめたり、ライトアップされた木々を眺めたりと、思い思いのスタイルでゆっくりとした癒しの時間を過ごしていました。そして、アイネ弦楽四重奏のクラシック演奏の際には、音楽会開催の基となった花瀬川の伝説を読みながら涙する方も見られました。

また、来場者全員で灯した線香花火を見つめる横顔は、みんな優しく微笑んでいるように見え、音・光・水・花火が織りなす幻想的な空間に、誰もが感嘆の声を上げ、静かに時を過ごしていました。

これからも、音楽会を始め、宿利原の大根やぐらライトアップなど、参加者が喜ぶ素晴らしいイベントが多く行われることを望みます。